

和寒町表彰式 十二名一企業を表彰

菊かおる十一月三日
(金)文化の日に、長年の功績をたたえ本年度の功労章・功労表彰・善行表彰・褒賞の町表彰式が挙行されました。

これまで町表彰式は、公民館において教育委員会表彰と併せて開催してきましたが、行政改革の一環として、今年度から教育委員会表彰を切り離し、祝賀会も廃止し、町民センター大集会室においての開催となりました。

式には関係者を迎え、物故者への黙祷からはじまり、伊藤町長の式辞の後、表彰者お一人おひとりに表彰状が手渡されました。
堂前議長の祝辞をいただき、受賞者を代表して兼丸 さんから謝辞があり厳肅のうちに終了しました。
受賞されたかたがたは、次のとおりです。

功 労 章

山中 繁松さん(南町)



昭和三十一年三月三十一日

和寒消防団員として入団以来、平成十三年三月に勇退されるまで、四十五年間の長きにわたり消防・防災活動に務められ、この間消防団長として、十年間その重責を担われました。旺盛なる消防精神を持って幾多の災害等に出動し、幹部としての確かな指揮のもと被害の軽減に努められた手腕は高く評価されており、平成五年五月からは水道運営委員会委員として、現在も

町民の健康と水の安定供給並びに衛生面に尽力をいただいております。

さらに、衛生組合連合会役員・納税組合長など多くの公職に就かれており、商工会におきましても会員からの厚い信望のもと、昭和四十九年四月理事に選任され、以来通算十九年余りの間、商工業の発展充実に努力され、サービス業部会での各種事業の推進などに積極的に取り組まれ、会員はもとより多くの方々から信頼されており、平成三年に和寒町功労表彰、さらに長い間の消防活動に対する功績が認められ、昭和五十九年に北海道消防協会長表彰、昭和六十二年に消防庁長官表彰を受賞されております。

功 労 表 彰

兼丸 さん(東丘)

平成七年に町議会議員として

て初当選以来、三期十二年にわたり、本町の自治振興に貢献をいただいております。現在、産業教育常任委員会委員として、農業・商業・教育振興に幅広くご尽力されております。

また、議会運営委員会委員として、民主的な議会運営や町民が傍聴しやすい議会の環境づくりを努められており、さらに農業委員会委員・国民健康保険運営協議会委員など数多くの要職に就かれ、あらゆる分野でのご活躍は、高く評価されております。

山本 隆司さん(三和)

平成七年に町議会議員として初当選以来、三期十二年にわたり本町の自治振興に貢献をいただいております。現在は総務福祉常任委員会副委員長と



前列左から 功 労 章 山中氏(代理 妻 千代子氏) 功労表彰 白土氏、大屋氏、兼丸氏、山本氏、渡部氏

して、保健・福祉・医療行政の伸展にご尽力されております。

また、議会広報特別委員会委員長として開かれた議会をめざした広報誌づくりに携われ、さらに行政改革特別委員会副委員長として、公正な判断のもとにご尽力を頂いております。これまで、農業委員会委員・社会教育委員・国民健康保険運営協議会委員など多くの公職に就かれ、その貢献は高く評価されております。

大屋 勝美さん(旭川市)

平成四年十一月に教育長に就任以来、十三年余りにわたり和寒町の教育行政の推進にご尽力をいただきました。地域と学校が連携した総合学習を取り入れ特色ある学校運営に努めるとともに、地域活力の充実を図るため公民館活動を推進し、生涯学習の必要性や健全な心身を養うため各種スポーツ活動を奨励するほか、文化活動にも力を注ぎ図書館・公民館 恵み野ホールなど施設づくりにも努められるなど、本町の社会教育振興に大きく貢献をされました。

白土 春夫さん(北町)

昭和四十九年四月一日、消防団員として入団以来、現在まで三十二年七月の長きにわたり、消防技能と豊富な経験で消防団の育成に努められています。火災をはじめ各種災害に際しては、常に率先して消火・防火などの任務にあたり、被害の軽減に努められてきました。平成十七年四月副団長に推挙されてからはその実行力と責任旺盛なことは、団員をはじめ地域住民も敬意を表するところであります。

交通安全指導員・スポーツ推進員、商工会にあつては理事・監事の役員を務められています。

渡部 俊夫さん(北町)

昭和四十七年七月十一日、消防団員として入団以来、勇退されるまで二十八年九月の長きにわたり、消防業務に精励し、責任感強く生きた消防知識と経験を駆使して常に研鑽を怠らず、副分団長・分団長としての指揮力のもとに分団員を統率し、消防力の強化と消防団員の育成指導を推し進めるとともに、地域住民への防火思想の普及に努められました。

また、社会教育委員・和寒中学校PTA会長として社会教育・学校教育振興にも貢献されました。

現在、選挙管理委員会委員として、公正かつ適正な選挙執行にあたられています。

善行表彰

藤井 辰夫さん(西町)

本年一月任期満了をもって町長の職を勇退されました

が、その際、本町のまちづくりに役立てていただきました。今年二月に多額のご寄付をいただいたものであります。

大前 フサ子さん(北町)

ご夫婦が町立病院に入院した際、大変お世話になったことに感謝し、さらに特別養護老人ホーム芳生苑に入所し、職員の方から温かく介護を受けていることへのお礼として、昨年十二月にそれぞれ施設に多額のご寄付をいただいたものであります。

共工電気工事(株)

代表取締役 渡會 昭治 (士別市)

共工電気工事(株)の会社創立四十五周年に際し、本町の地域振興のために、昨年十二月に多額のご寄付をいただいたものであります。

林 隆さん(三笠)

お母さん「シウさん」の死去に際し、長年特別養護老人ホーム芳生苑に入所し、お世話になったお礼として、施設の事業振興資金として、今年五月に多額のご寄付をいただいたものであります。

褒賞

石上 洋子さん(北町)

昭和六十一年若くして、ご主人憲一さんを不慮の交通事故で亡くされ、当時十一歳・十歳・六歳の三人のお子様を一生懸命ご努力され、立派な社会人に育て上げられたことは、他の模範であり、褒賞受賞となりました。

中川 忠さん(西町)

平成六年若くして、奥様登美子さんをご病気で亡くされ、お二人の息子さんを育てるうえで、大切な時期に母親がいないういうハンディを背負いながら親子ともに頑張られ、立派な社会人に育てられました。これは、他の模範であり、褒賞受賞となりました。

藤森 俊夫さん(日ノ出)

昭和四十六年三月に株式会社士別ハイヤーに入社以来、三十五年間の長きにわたり、社員として常に安全運転と乗客への親切な対応に心がけて勤務されております。

まじめで責任感のある人柄は、上司・同僚からの信望も厚く、社業の発展に貢献されており褒賞受賞となりました。



前列左から 中川氏、石上氏、大前氏、藤井氏、共工電気工事(株)林氏、藤森氏